

こんにちは。勝浦町地域おこし協力隊の坂上です。まだまだ暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。体調管理にはどうかお気をつけください。今回の恐竜通信では7/15～8/20の期間中開催された恐竜フェスティバルのイベント報告と、徳島県勝浦町で見つかった恐竜化石についてご紹介いたします。

恐竜フェスティバルイベント報告

勝浦町ふるさと恐竜大使 CANさんによる 恐竜お絵描き講座

7/22
開催済



トリケラトプスとティラノサウルスの下絵に筆ペンで加筆し、皮膚の質感を出すという高度なテクニックを伝授していただきました。多くの方が恐竜イラストの上達を実感されたと思います。

府高航平さんの 恐竜復元ワーク ショップ

7/30
開催済



解剖学的根拠に基づき、顔周りの筋肉や角の角質などを骨格図上に再現し、リアルな恐竜の姿を描く方法を教えていただきました。絵の描き方だけでなく恐竜の解剖学に関する知識もかなり深まったのでは？

恐竜キーホルダー 作り

8/1
開催済



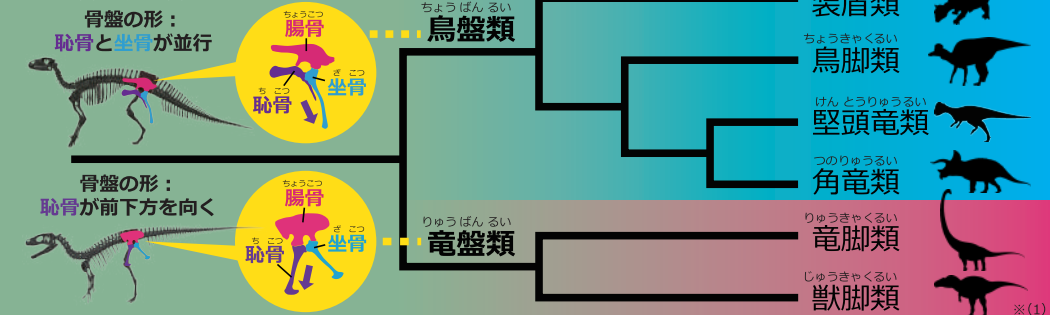
型作り、型の中に金属を溶かして流す、固まった金属を紙やすりで磨くという作業を体験しました。自作の金属キーホルダーを作るという体験は大変貴重で、とてもいい思い出ができたのではないのでしょうか。

次のイベントは10/15(日)の化石の日開催予定です。お楽しみに！！

古生物豆知識💡 徳島県勝浦町で見つかる古生物の化石～恐竜編～

勝浦町からはこれまでに恐竜類のうち鳥脚類、竜脚類、獣脚類の化石が見つっています。勝浦町では、鳥脚類のイグアノドン類の歯の化石が1994年に初めて発見されました。最近ではイグアノドン類の尾椎(しっぽの骨)の化石も発見されています。竜脚類は首と尻尾の長い恐竜で、勝浦町からはティタノサウルスの仲間の歯の化石が見つっています。獣脚類はおもに肉食の恐竜(植物食や雑食の種もいる)で、歯の化石や脛骨(すねの骨)の化石が見つっています。勝浦町では今後も発掘調査が進められ、さらに多くの恐竜化石が見つかることが期待されます。

恐竜類の分類



獣脚類の化石



大型獣脚類の歯

鳥脚類の化石



イグアノドン類の歯 5 cm ※(2) イグアノドン類の尾椎

竜脚類の化石



ティタノサウルス形類の歯



小型獣脚類の脛骨

引用 (1) Dinosaur silhouettes were obtained from phylopic (phylopic.org); the *Bissektipelta archibaldi* by Brad McFeeters (CC0 1.0), *Corythosaurus casuarius* by Craig Dylke (CC0 1.0), *Stegoceras validum* by Caleb M. Brown (CC BY-SA 3.0 unported (https://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/)), *Triceratops prorsus* by Jagged Fang (CC0 1.0), *Xinjiangtitan shanshanensis* by Jagged Fang (CC0 1.0) and *Acrocanthosaurus atokensis* by Jagged Fang (CC0 1.0). (2) 化石及び恐竜類の模型写真の提供：徳島県立博物館、恐竜類の模型制作：徳川広和